

マンスリータイムズ

11月号 県立はまゆう支援学校

★ 第33回 文化祭 ★

11月20日(日)、多くの保護者、卒業生、施設の職員、近隣の方々をお迎えして、文化祭を行いました。

午前中は舞台発表。今まで授業で取り組んできた劇や音楽、パフォーマンス等、子どもたちは自信を持って元気いっぱい取り組みました。

小学部は、低学年のかわいい劇「かわいい帽子屋さん」、中学年のあっと驚く芸やダンス「はまゆうサーカス始まるよ」、高学年の楽器演奏と歌舞伎調のダンス「うたえやおどれ はまゆう一座」で、会場を沸かしました。また、聴覚学級の2人は、先生と4人で迷探偵コナン「謎の暗号マンホール事件」で見事な演技力を披露しました。

中学部は、全員で「ボディーパーカッション ほうねん太鼓」を披露しました。みんなの手拍子とかけ声が1つの音楽となり、また、2年目となる和太鼓も全身でたたく姿が観客席の感動を呼びました。



高等部は、太鼓「天空快活」(音楽A班)、1年生のデッキブラシや傘を使ったリズムやダンス「The パフォーマンス」、2年生は修学旅行に向けての調べ学習の発表「はまゆう修学旅行 2011 in 沖縄」、3年生は、小、中学部も含め全校の児童生徒を一つにまとめ楽しめる舞台を目指し「はまゆう教育テレビ おかあさんといっしょ」に取り組みました。それぞれ、見ている人を楽しませ喜んでもらううれしさを感じつつ、表現することを楽しんでいました。



○午後は、バザーを行いました。

生徒会バザー、作業バザー(中・高)、育友会バザー、作業所バザーで、小学部棟・中学部棟は人、人、人、1時間の販売時間は大賑わい。あっという間に終了の時間となりました。子どもたちは、売り子になったり、自分のほしい買い物をして、楽しい一日は終わりました。

★ 待ちに待った修学旅行(小学部6年生) ★

今年の小学部6年生の修学旅行は、5月に予定されていましたが、直前にはやったノロウィルスの関係で、急遽、秋に変更となっていました。初めての修学旅行ということで、期待も大きく、待ちどうしかった分、うれしさ、感動はひとしおでした。



1泊2日で大阪方面に行ってきました。海遊館や大観覧車、USJでのいろんなアトラクション

、買い物など、12名の子どもたちは、それぞれにお目当ての乗り物や見学、体験をして、思い出をたくさん作ることができました。ホテルでみんなと大きなお風呂に入ったこともよい経験となりました。



★ すもうの授業(小学部) ★

10月31日(月)の午後、和歌山県庁相撲部の関沢英行先生が来校され、小学部クラブの授業で指導をしていただきました。関沢先生は先に山口県で行われた、国体成年の部に出場され3位に入賞された、現役バリバリの選手です。



相撲の動きを取り入れた体操や基本練習も丁寧に教えてくれました。中でも、先生のからだの柔らかさには、みんなびっくりしていました。

★ 12月の主な行事 ★

★「育友会」と「いきいき交流教室実行委員会」との共催事業

○乗馬体験活動：12月17日(土) 田辺市立三栖幼稚園グラウンド 午前9時30分から。